

2024 年(令和6年)11 月1日



第 229 号

花の湖そばの花まつり 2024 in 月の市 が開催されました

9月15日(日)16日(月・祝)、
花の湖自然公園で「花の湖そばの
花まつり 2024in 月の市」が開催
されました。

キッチンカーなどの飲食ブー
スのほか、産直コーナーも大盛況
で、特に、坂下高校考案の花の湖
産蕎麦粉使用の「そば粉クッキ
ー」「そばタルト」も予定数量を
2日間で完売しました。



イベントでは、大人気の「熱気球体験」に遠くは東京からの来場者を含め、約600名が搭乗し、上空からのそばの花畑を満喫していかれました。また、木工体験には親子を中心に約70名の参加がありました。

フォト、絵手紙コンテストにおいては、コンテストの審査終了後に入選作品をお知らせします。

そば花まつりに併せて9月15日(日)から22日(日)まで開催された「そば花畑自由鑑賞週間」では愛知県を中心に8日間で約14,000名の来場者がありました。

還暦の会の皆さんからのご寄付

今年度も還暦実行委員会(昭和39、40年生まれ辰巳会
代表 加藤博隆)から右記のとおり9つの施設や団体にご寄付
をいただきました。(敬称略)

ありがとうございました。

寄付先	金額(円)
やさかこども園	50,000
坂下小学校	50,000
坂下中学校	50,000
国保坂下診療所	20,000
坂下老人保健施設	20,000
坂下まちづくり協議会	30,000
社会福祉協議会 坂下支所	20,000
やさか花火大会	20,000
花馬保存会	20,000
合計	280,000

「第55回坂下歌舞伎公演」 「坂下歌舞伎子ども教室発表会」 のお知らせ

日 時：12月1日(日) 開演：11時～
場 所：坂下公民館 多目的ホール
入場料：1,000円(中学生以下無料)

今年は保存会の役者、教室の子ども役者のほか、坂下小学校・中学校・坂下高校の先生、有志で集まった地域のみなさんもおおよそ5年ぶりに役者として出演します。

また、地元の飲食店の皆さんと坂下中学校の生徒が協力して「歌舞伎茶屋」を開店し、お弁当などを販売します。

どうぞみなさん、お誘い合っておでかけください。

問い合わせ：坂下公民館 ☎ 75-3115 (平日9時～17時)



自主防災リーダー養成研修 (普通救命講習) が開催されました



8月18日(日)、坂下公民館で各自治会から選出された35名の方を対象に、自主防災リーダー養成研修が行われました。研修会は中津川市消防本部坂下分署から講師を招き、心肺蘇生法、AED使用方法や応急処置などについて行われ、参加者は真剣に取り組んでいました。この研修は年1回、各自主防災会を通して参加者を募集しています。災害が発生したときや日常生活の中でも人命救助に役立つ研修ですので、皆さんも一度、受講してみたいはいかがですか？

中学生と未就園児親子の交流会

10月4日(金)、坂下中学校視聴覚室で中学3年生と未就園児親子の交流会「中学生とあそぼう♪」を開催しました。今年で11回目となります。中学校では、小さな子が喜ぶような遊びや保護者への質問を考えるなど、事前に準備をしてくれました。

当日は11組の親子が参加し、和やかな雰囲気の中で、遊んだり質問しあったりして交流を深めました。参加した保護者からは、「中学生が緊張しながらも、一生懸命に関わろうとしてくれてうれしかった」「優しい中学生のみなさんとふれあって、子どもの将来が楽しみになった」などの感想がありました。



がん検診、特定/30代健診のお知らせ

会場：坂下総合事務所 第2庁舎
日にち：11月12日(火)
受付：8時15分～10時30分(要予約)



定員があります。予約はお早めに！
Web予約は24時間受付可能です。
ぜひご利用ください。

がん検診

■料金 1項目 700円

※2週間前までに予約が必要(予約された方には、検診日の1週間前までに予診票や検査キットとともにご案内します)

対象	胃	大腸	前立腺	肝炎	子宮頸	乳房
	40歳～	40歳～	50歳～	30歳～	20歳～	30歳～

特定健診/30代健診

■料金 500円

※3日前までに予約が必要(がん検診も希望の方は2週間前まで)

■対象 中津川市国民健康保険に加入中の年度末年齢30～74歳の方

※詳細は4月下旬に郵送のご案内をご覧ください

がん検診と特定/30代健診が
同時に受けられます！！
この機会に自身の健康状態を
チェックしてみませんか？



申込/問い合わせ 坂下健康福祉会館「あおぞら」 ☎70-1016

ひまわりの会からのお知らせ

やさか地区ひまわりの会では、下記の予定でチャリティーバザーを開催します。
みなさまのご協力をお願いします。

場所：坂下総合体育館

日時：11月17日(日) 11時～14時

申込/問い合わせ

やさか地区ひまわりの会

会長 安江 美紀 事務局 池田
☎75-4014(安江方)

400ml献血にご協力をお願いいたします！

会場：坂下健康福祉会館「あおぞら」
日時：11月22日(金) 14時～16時受付

踏み出す一歩 今日私が 誰かの未来

ご協力いただいた方には美濃坂下ライオンズクラブ様より
卵のプレゼントがあります。

区長会通信

栢の湖のそば祭りは大盛況のうちに無事終了しました。

区長会の取り組みとしては、駐車場の誘導係を受け持ちました。そうした中で、気づいた事がありました。そばの花まつりの知名度も上がり、他県ナンバーも増加しました。(特に名古屋・尾張小牧) 新しいところでは、千葉・伊勢志摩・和歌山・沖縄もありました。これは、きりら坂下を拠点とした、坂下地区の活性化活動の成果が与三郎まつりに引き続き出ている証です。ただ、残念だったのは、一日目の天候が悪く、駐車場は泥沼化状態で来場者の皆さんには、大変なご迷惑をお掛けしました。そこで、将来的には自然環境を維持しながら、天候に左右されない駐車場づくりを提案していきたいと思います。

今後も、坂下地区の皆さんのご理解、ご協力をお願いします。



郷土文化財紹介

郷土文化財保存会会員

はやかわひでお
早川英雄

＜坂下の用水物語 7 合郷集落の成立と用水＞

合郷集落は川上川を挟んで兩岸の河岸段丘、段丘崖に開かれています。右岸側が樺の木、赤田、矢洩と順に低所となり、左岸側は上流から大門、時鐘、島平となりますが、川上川の蛇行により順に作られてきた様子をうかがうことができます。鎌田盛行さんの調査によると、これに注ぐ谷や沢が10筋ほどあり、たいへん水利が良い地域ということが分かります。

もう一つの特徴は、やはり古道でないかと思われます。上外や樺の木に西や北から付けられた古道は、塞ノ神を経て赤田、大門、時鐘へと続いて上鐘、大巻、田立へと延びています。樺の木の柵の湖古墳、大門の門垣戸遺跡（縄文中期後期）、稲荷堂遺跡（縄文早期晩期）、楯が沢遺跡（縄文早期後期）と辿ると、この地域でも古道の道筋に谷、沢を利用して集落が開かれて来ていると思われます。

右岸側の開発は古代より高所の樺の木^{かなや}金屋から赤田へと進んだと思われます。沼地や小さな沢、赤田沢を利用して入り組んだ棚田を作っていたのでしょう。矢洩はまだ河原であったと思われます。左岸側には川上川へ注ぐ谷や沢が多くありますが、阿寺断層崖を駆け落ちるもので花崗岩砂礫の地質は崩れやすく田を開き水利とするには困難があったと思われます。ですが、島井田片洞谷沿いのニゴリ池遺跡（縄文中期後期）、井戸洞谷沿い^{しばら}字芝原の芝原遺跡（縄文中期）、門垣戸遺跡（縄文中期後期晩期）に見られる住居跡の存在は集落ができつつあったことをうかがわせます。古代には、こうして谷、沢の水を利用し小さな棚田が開かれ川上川近くまで集落が広がっていたと考えられます。島平は矢洩同様河原であったでしょう。時鐘集落のどこか小高いところに古墳があったならもう少し分かることがあると思うのですが、残念ながら見つかっていません。中世の頃には集落はかなり大きくなっていたのでしょう。^{きんじじ}金時寺、^{あざな}金剛寺、養徳寺の字名を残し、^{さんせいじ}三井寺がありました。

時が経ち戦国時代が終わる頃、^{ほけやま}字保ヶ山に原氏の先祖が居を構えることになります。当時、原氏先祖は^{くくり}久々利（可児市）に住していましたが、坂下大門の地で養徳寺の援助を得て帰農し字保ヶ山に入ったといわれます。保ヶ山の地に棚田を起し川上川右岸上流から自家用の用水を切り開きました。後に赤田を潤すことになる保ヶ山用水の元になる用水と考えます。そして江戸時代初めには合郷にその縁者たちが広がりました。



↑ 保ヶ山取水口(左)、島井田用水路(右)。いずれも個人宅利用の用水路で、川上、坂下境から取水し利用してきた。

原氏は大門地内左岸部でも用水開設を指導したのではないのでしょうか。川上川左岸^{しまいでん}字島井田辺りで取水し合郷用水を開き、大門と時鐘の一部に田の水を供給しました。百数十年後上井用水へと発展していくことになります。



↑ 大門地内を走る合郷用水路。右側の田を潤して行く。



↑ 赤田集落から時鐘集落を見る。上部森林との境を左から右へ町組により整備された上井用水が走っている。中央辺りが字時鐘です。下方へ水を落とし棚田を潤している。かつてこの辺りではセキシヨ洞から引いた時鐘用水を利用していたが、以後整備された上井用水より水を導入している。



17日

毎月第3日曜日は「家庭の日」 中津川市青少年健全育成推進市民会議

いじわるや なかまはずれは ないですか

坂下高校 賢・剛・優

深山樹祭 (学校祭)

9月3日(火)、4日(水)の両日、「Enjoy」をテーマとして深山樹祭(学校祭)が行われました。夏休み期間中から準備を行い、各クラスが工夫を凝らして、脚本を自ら書き上げた演劇など、笑いあり涙ありのステージ発表や、ユニークなアイデアの詰まった展示発表をしました。その他にも、ギター・マンドリン部のコンサート、茶華道部のお茶会、文芸部の部誌「空物語」の配付、手芸部・美術部の展示など、それぞれの個性が活かされている発表でした。仲間と共に協働することで、団結力と達成感を味わうことのできた深山樹祭となりました。



坂下中学校 超升先輩

体 育 祭

9月19日(木)、「高める～仲間と共に協力し続け、全力を出し切り成長できる体育祭～」のスローガンのもと、体育祭を開催しました。多くの地域の方や保護者の方に応援の声をいただくなか、熱気に満ちた体育祭となりました。生徒たちは、学級の中で日々発生する様々な課題や困難等のハードルを仲間との話し合いを通して解決し、共に高めあいながら乗り越えることで、当日を迎えることができました。体育祭当日は、優勝目指して全力を出し切る過程の中で充実感を得ると共に、一人一人が確かな成長を実感で



きる体育祭を創り上げることができました。ここで得た財産を今後の学校生活や行事につなげていってほしいと強く願っています。

坂下小学校 ひとりだち

花 串 づ くり



10月2日(水)、3年生が花馬につける花串づくりを体験しました。毎年、3年生で行っている恒例の活動で、本年度も講師として、「坂下花馬保存会」の皆さんに来て頂きました。子供たちもなじみのあるお祭りであって、楽しみにしていました。保存会の方から、花馬の歴史やお祭りのことを詳しく聞いた後、作り方を丁寧に教えてもらいながら花串づくりに挑戦しました。完成した花串をうれしそうに仲間に見せたり、手に取っていろいろな方向から眺めたりして、苦労して作った花串に大満足な様子でした。花串を花馬につけると「きれい」と歓声があがりました。地域の皆さんから地域のよさを改めて教えてもらえた、素晴らしい体験になりました。

やさかこども園 かがやく瞳

祖 父 母 参 観 日

9月13日(金)、祖父母参観を行いました。おじいちゃん、おばちゃんが来てくれることが嬉しくて、子どもたちは朝から楽しみにしていました。おじいちゃん、おばあちゃんと一緒に、子どもたちの年齢に合わせた工作をしました。完成した作品は、プレゼントとして持ち帰ってもらいました。幼児組では、外で一緒に体操もしました。少し暑い日でしたが、楽しいひと時になりました。

園でのお孫さんの様子を見てもらう良い機会となり、子どもたちも祖父母の方々と触れ合え、嬉しい時間となりました。



《11月の主な行事》

日	曜日	行事名	時 間	場 所
2	土	咲明日高校マルシェ	10:00～14:00	坂下高校体育館
3	～	6日まで 坂下文化祭		坂下総合体育館
7	木	いきいき元気教室	13:30～14:30	坂下公民館
12	火	がん検診・特定/30代健診	(要予約)	坂下総合事務所第2庁舎
17	日	ひまわりの会 チャリティーバザー	11:00～14:00	坂下総合体育館
20	水	行政・人権相談	13:00～15:00	坂下総合事務所第2庁舎
22	金	献血(400ml限定)	14:00～16:00	あおぞら
26	火	定例区長会	13:30～	坂下総合事務所第2庁舎
29	金	おはなしの会	10:00～11:00	坂下公民館
		やさか地区農業委員会	9:00～	坂下総合事務所
		農地相談	9:30～	

ごみの収集日

燃えるごみ	毎週月・木曜日	燃えないごみ	11月6日(水)
資源・硬質ごみ	11月13日(水)	大型ごみ	11月15日(金)
有害ごみ	11月の収集はありません。		

慶弔のお知らせ

9月11日から10月10日の
坂下総合事務所への届出分
(敬称略)

●ご逝去

よしむら いたる
吉村 臻 (89歳) 大門
いまい こうへい
今井 公平 (93歳) 矢渕

人口と世帯数(令和6年10月1日現在)

人口	3,972人(前月比5人減)
	男1,929人、女2,043人
世帯数	1,636世帯(前月比1世帯増)

編集・発行

中津川市 坂下総合事務所

電話 0573-75-2111

FAX 0573-75-4704

Mail sakashita-office@city.nakatsugawa.lg.jp